

製品名: TP63 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM82531

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	76.8kDa

抗原情報

遺伝子名	TP63
別名	TP63,AIS; KET; LMS; NBP; RHS; p40; p51; p63; EEC3; OFC8; p73H; p73L; SHFM4; TP53L; TP73L; p53CP; TP53CP; B(p51A); B(p51B)
遺伝子 ID	8626.0
SwissProt ID	Q9H3D4
免疫原	大腸菌で発現したヒト TP63 (AA: 5-17) の精製された組み換え断片。

背景

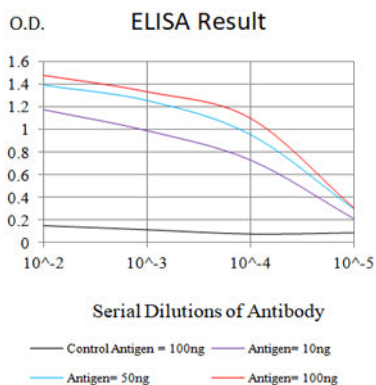
この遺伝子は、転写因子の p53 ファミリーのメンバーをコードしています。p53 ファミリータンパク質の機能ドメインには、N 末端

トランス活性化ドメイン、中央 DNA 結合ドメイン、およびオリゴマー化ドメインがあります。この遺伝子の選択的スプライシングと代替プロモーターの使用により、機能特性が異なる異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。これらのアイソフォームは、皮膚の発達と維持、成体幹細胞/前駆細胞の調節、心臓の発達、および早期老化に機能します。一部のアイソフォームは、DNA 損傷を受けた卵母細胞または精巣生殖細胞を排除することで生殖細胞系列を保護することがわかっています。この遺伝子の変異は、外胚葉異形成、および口唇口蓋裂症候群 3 (EEC3)、分離手足奇形 4 (SHFM4)、眼瞼癒着-外胚葉欠陥-口唇口蓋裂に関連しています。ADULT 症候群 (肢端皮膚爪涙管歯症候群)、四肢乳房症候群、ラップホジキン症候群 (RHS)、および口唇顔面裂 8。

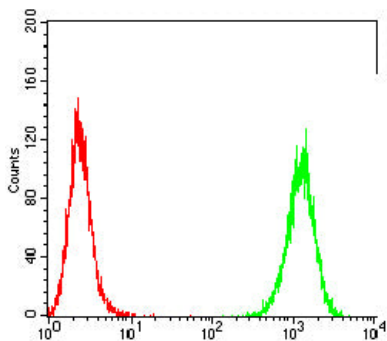
研究分野

アポトーシス、ノッチシグナル伝達経路

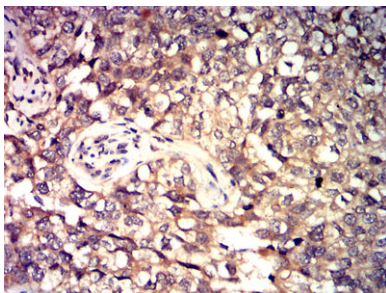
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) 紫線: 抗原 (10 ng) 青線: 抗原 (50 ng) 赤線: 抗原 (100 ng)



TP63 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。



TP63 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。